

平成23年度第6回宮城大学食産業学部 教授会（定例）議事録

開催場所	管理棟 大会議室	開催日時	平成23年10月12日（水）13:30～14:20
出席者	<p>47名／定数53名 (ファームビジネス学科) 中村(正)教授、本藏教授、小黒教授、齋藤(満)教授、大竹教授、松森教授、小林(仁)教授、井上教授、木村教授、森本教授、岩浪准教授、岩井准教授、須田准教授、紺屋講師、 (フードビジネス学科) 大久教授、池戸教授、津志田教授、石田教授、三石教授、下山田教授、鶴岡教授、堀田准教授、老川准教授、森田准教授、菰田准教授、金内准教授、石川准教授、都准教授、白川准教授、河西准教授、谷口助教、君塚助教、木下助教、 (環境システム学科) 矢野教授、加藤教授、上島教授、森山教授、北辻教授、佐藤教授、笠原准教授、原田(鈇)准教授、神宮宇准教授、今野准教授、千葉講師、伊吹講師、高橋(信)助教、折笠助教 [欠席] ファーム 中村(聡)准教授、川島准教授、齋藤(秀)助教 フード 川村教授、西川教授、環境 原田(茂)准教授、</p>		
	(事務局) 佐藤参事兼総務学務課長, 後藤課長補佐, 首藤課長補佐, 深町主事		
	議 事 内 容		
審議事項	<p>議事録署名人に学部長, (ファーム) 井上 達志准教授を指名した。</p> <p>(1) 第5回議事録の確認について 第5回食産業学部教授会議事録について、メールで送信済みであり、原案のとおり承認された。</p> <p>(2) 平成24年度非常勤講師の任用計画について 資料1に基づいて、教務委員長より平成24年度非常勤講師について説明がなされ、67歳以上の非常勤講師の依頼について、原案の通り承認された。</p> <p>(3) 研究生出願要項について 資料2に基づいて、教務委員長より、研究生の出願要項について説明がなされ、原案の通り承認された。</p>		
報告事項	<p>(1) 授業料減免について 学生委員長より、資料3に基づいて、今回の審査対象者（通常枠22名、震災枠64名）について、報告がなされた。</p>		

(2) 全学委員会報告

●地域連携センター運営委員会

資料4に基づいて、津志田教授より、報告がなされた。

宮城大学復興支援シンポジウムについて、第九を歌う会は260名程度の申込みがあることが報告された。また、震災に関するシンポジウムでは基調講演に加え、各学部より1名ずつ代表者を選定し、講演して頂く予定であることが報告された。

大学名やシンボルマークの使用についての検討を行った結果をメールで回覧するため、確認し、意見を出してもらいたいと説明された。

●総合情報センター運営委員会

資料5に基づいて、副総合情報センター長より、11月1日開催予定のデータベース利用講座、及びデータベースの無料トライアルについて、説明がなされ、参加依頼がなされた。また、図書館の第2回目学部選定について、実施中であることが説明された。

●国際センター運営委員会

資料6に基づいて、国際センター長より、報告がなされた。

オーストラリア政府教育交流支援プログラムについて、学生のオーストラリア語学研修を募集中であることが説明された。ロイヤル・メルボルン工科大学との第4回目ジョイント・セッションが12月2日にベトナムのホーチミン市で開催予定であること、タンペレ応用化学大学との大学間交流について、10月25日から29日にかけて開催する予定であることが説明された。また、上海海洋大学とのMOUについて、締結の準備を進めていることが説明された。

●研究委員会

研究委員長より、科研費申請の事前チェックについての案内をメールで各教員に送信しているため、確認頂きたいと説明がなされた。

●教職員倫理憲章起草委員会

学部長より、資料12に基づいて、宮城大学教職員倫理憲章(案)について、説明がなされ、現在検討中であるため、意見があれば菰田委員まで出してもらいたいと説明がなされた。

(3) 学部委員会

●実験安全・管理委員会

実験安全・管理委員長より、資料8に基づいて、報告が行われた。

消防署の査察については、ガスボンベの固定の不備、及び液体窒素製造装置の届け出の未提出、試薬棚の転倒防止策についてコメントがあったことが報告された。また使用されていないガスボンベを所有している教員は、実験安全・管理委員会まで連絡をとり、処理するよう説明がなされた。また、ガスボンベ、試薬については、全体としての保有量の把握が必要なため、新規に購入を検討される場合は、実験安全・管理委員会に連絡をしてもらいたいと説明された。

10月6日に開催された実験安全に関する講習会で使用した手引きの残部があるため、必要な場合には提供出来ることが説明された。

また、環境測定の実施について、来年度の実施で検討中であり、環境測定に伴い、不要不急な試薬は集約するよう協力依頼がなされた。

●入試委員会

入試委員長より、一般入試個別学力検査の数学の取り扱いについては、平成27年度入試制度の変更に伴い、検討することとし、平成26年度は、変更なく実施すると決定したことが報告された。また、大学祭の2日目(10月10日)にミニオープンキャンパスとして、入試相談を実施し、26名の来場者があったことが報告された。

●キャリア部会

資料9に基づいて、キャリア開発室長より、「キャリア開発」の講義のスケジュールについて、説明がなされ、各教員に協力依頼がなされた。

また、最新の就職内定状況として、ファームビジネス学科内定率72.2%、環境システム学科64.3%、学部合計72.5%となっていることが報告された。

●農場運営委員会

報告なし

●教務委員会

教務委員長より、今後、講義を休講とする場合には、事務教務システムを利用して、休講申請を行うよう説明がなされ、事務教務システムでの申請方法については、事務部よりメールで送付されることが説明された。

学部FDとして、本日の教授会終了後、ベストティーチャー賞の模擬講義を実施することが説明された。

その他

(1) 英語 I の成績評価について

資料11に基づいて、共通教育センター語学部会長より、英語 I の成績評価について、結果と講評の説明が行われた。

録署名人

池戸 重信 印

井上 達志 印